

まちの話題



尺八や津軽三味線を交えた演奏が特長のチチバンド

熟練の演奏聴かせる

チチバンドコンサート

6月14日、町制50周年記念チチバンドコンサートが、町文化センターで開かれました。

7年ぶりの文化センターでのコンサートとなった今回は、代表の小林勝美さん(根雨)の「皆さんよう来てごしなつた。だんだん」のあいさつで始まり、民謡やグループサウンズ、演歌、童謡など、多彩な分野の音楽が次々と演奏されました。

また、県内で活躍する歌手3人も特別出演するなどの飽きさせない演出で、客席も盛り上がっていました。

あなたの声や地域・職場での話題をお寄せください。
★役場企画政策課まで(電話72-0332)

花咲くのを楽しみに

手作りプランターを寄贈

町制50周年を記念し、障害者通所授産施設セルブひの(根雨)が、町内6カ所に手作りのヒノキ製プランターを寄贈しました。

6月19日には、利用者自治会代表の石田孝文さんと佐伯明德さん、木村智春さんが役場を訪問。ガザニア、クインを植えたプランターを景山町長に手渡しました。

石田さんは、「施設の人が頑張って作ったものを、まちの皆さんにも見たい」と話していました。



プランターには、日野川のアユなどのイラストも

癒しのひととき

泉龍寺でキャンドルアート

夏至の夜に一齐に電気を消して、環境などについて考える「100万人のキャンドルナイト」に合わせ、6月21日、泉龍寺(黒坂)で、キャンドルアートを楽しむ催しが開かれました。

米子市で活動しているキャンドル作家、HMOさんによる、色や形がさまざまなろうそくが寺の本堂や中庭に展示されたほか、エコグッズの販売や、ギターや民族楽器などの演奏も行われました。

会場には、町内外から多くの人々が訪れ、ろうそくの明かりを眺めながら静かに語り合ったり、演奏に聞き入ったり、思い思いの穏やかなひとときを過ごしていました。



キャンドルで彩られた中庭を眺める

多彩な音色を披露

日野川音楽祭

日野川沿いで活躍する音楽グループの交流と、練習の成果を披露する、町制50周年記念第13回日野川音楽祭(同実行委員会主催)が、6月28日、町文化センターで開かれました。

今回は、ジャズやロック、ポップスの洋楽グループや合唱団のほか、大正琴や沖縄音楽、箏曲などの多彩なジャンルの10組が出演し、個性豊かな演奏を聞かせました。

また、今回は町制50周年を記念し、日野町出身のマジシャン、ジミー柴田さん(米子市)によるどじょうすくいマジックも披露。次々現れるどじょうやうなぎに、客席から大きな歓声があがりました。



梅雨を吹き飛ばすような元気な舞台

伝統の味みんなで

舟場で「ちまきを食へる会」

昔ながらのちまきを作り、住民の交流を図ろうと、6月20日、舟場公民館（田口防史代表）と舟場女性の会「あじさいの会」（川端京子代表）主催の「ちまきを食へる会」が、舟場コミュニティセンターで開かれました。

参加者は、男性10人、女性22人、子ども10人の計42人で、早朝から男性は笹取りに、女性と子どもは団子作りで大忙し。昼前には約300個のちまきが出来上がり、舟場地区内の75歳以上の高齢者宅へ配りました。

最近では家庭でちまきを作る機会も少なくなりましたが、昔懐かしい味を楽しみ、子どもたちの元気な声を聞きながらの楽しいひとときを過ごしました。



作業のあとは楽しく試食

更生に理解を

社会を明るくする運動

7月の「社会を明るくする運動強調月間」に合わせ、7月1日、町内で街頭啓発活動が行われました。

根雨駅では、町内の関係者らが、通勤・通学する人たちに啓発チラシなどを手渡し、「非行のない明るいまちをつくりましょう」と呼びかけました。

社会を明るくする運動は、犯罪・非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせて犯罪や非行のない明るい社会をつくるための全国的な運動です。皆様のご理解とご協力をお願いします。



駅を利用する高校生らに呼びかけ

第1分団が県大会へ

県西部消防ポンプ操法大会

県西部の消防団員が消防ポンプ操作の技術を競う、第51回鳥取県西部消防ポンプ操法大会（県西部消防協会主催）が、7月5日、県消防学校（米子市）で開かれました。

町消防団からは、ポンプ車操法の部に第3分団が、小型ポンプ操法の部に第1分団が出場しました。競技は、消防ポンプを使って実際に放水し、その動作の正確さや速さなどを競うもので、各分団の選手は、日ごろの訓練の成果を発揮しました。

結果、ポンプ車操法の部では第3分団が第4位でした。また、第1分団は小型ポンプの部で第2位となり、7月19日に開かれる県大会への出場が決まりました。



真剣なまなざし

多くの人が一斉に

滝山公園整備作業

町のツツジや紅葉などの名所、滝山公園（中菅）で、住民らによる整備作業が、7月4日に行われました。

この作業に参加したのは、町役場や県職員、地元住民のボランティアなど約80人。公園内の駐車場周辺や散策コースなどの草刈りやごみ拾いなどを、2時間ほどかけて一斉に行いました。

当日は、良い天気と高い気温の下での作業でしたが、見違えるようにきれいになった公園に、参加者も満足していました。



斜面を一行で効率よく草刈り